

【大崎町のペットボトルはどこへ？】

令和4年度大崎町でのペットボトルは、20.7tがリサイクルされてます。
熊本県の株式会社熊本市リサイクル事業センター等で、クリアファイル、卵パック、いちごパック、ペットボトル等に生まれ変わります。

【Aランク評価】

大崎町でキレイな資源物が集まるのは、皆様の協力によるものです。ペットボトルやプラスチック製容器包装物やアルミ缶・スチール缶の資源物として高い評価につながっています。資源として販売できる有価物に関しては高く評価され優先的に買い取られ、その一部は各衛生自治会に還元させていただいています。

【ペットボトルの搬出についてのお願い】

ポイント1 (ラベル等はつけたままでは何故だめなの?)

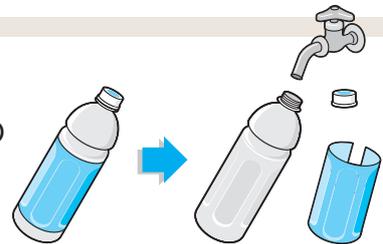
再生資源として、活用するためラベルやキャップを外し、洗浄して搬出していただくようお願いいたします。

ポイント2 (つぶして出しているの?)

中間処理に影響を与えるため「ペットボトルはつぶさないよう」ご協力をお願いいたします。

【よくある分別の間違いの例】

- ▼ ペットボトルのラベルやキャップが付いたままのもの
- ▼ 飲み残しやよごれたもの
- ▼ ペットボトルの中に異物が混入したもの



収集場の管理に関しては、各衛生自治会となります。ご協力のほどよろしく申し上げます。

(ペットボトルリサイクルの仕組み)

- ① 家庭で、使用済みPETボトルを分別し、資源ごみとして排出
- ② 月1回又は2回の資源ごみの日に各ステーションより収集し、(有)そおりサイクルセンターで中間処理(圧縮ベール・梱包)、保管をおこなう。
- ③ 中間処理をおこなった後、指定されたリサイクル業者に運ばれ、更に細かく破砕し「フレーク」と呼ばれる原料にされた後、フィルムシート(卵パック等)やペットボトルに再生されます。
- ④ ペットボトルは、「ポリエチレンテレフタレート」という素材だけで作られています。

きれいに洗われた後に細かく砕かれ、さらに必要な加工がされてからもう一度「ペットボトルの原料」や「ペットボトル以外のものの原料」として使用されています。

【お問い合わせ先】 環境政策課 ☎476-1111 環境衛生係(内線161)、環境政策係(内線163)